

## 堺 アルフォンス・ミュシャ館

### 企画展「アルフォンス・ムハ モラヴィアン・ドリーム!」を開催します

堺 アルフォンス・ミュシャ館では、企画展「アルフォンス・ムハ モラヴィアン・ドリーム!」を以下のとおり開催します。

19世紀末のパリをポスターで虜にした、現チェコ共和国モラヴィア地方出身の芸術家 Alfons Mucha は、日本ではチェコ語読みのムハよりもフランス読みの“ミュシャ”で親しまれています。本展では、パリで活躍しながらも「芸術の力でチェコとスラヴ民族の団結に貢献したい。」という壮大な夢を実現していくムハの姿を追いかけます。

さらに今回、ムハの夢とプラハの日本人作家の夢が重なります。人形劇の国チェコのプラハを拠点に活躍する人形作家林由未が本展のために新作を制作しました。ムハの作品から導かれた先に広がる人形たちの世界もご体感ください。

なお、見どころや展示構成、関連イベントなど詳細については別紙をご覧ください。

#### 1 展示会名

企画展「アルフォンス・ムハ モラヴィアン・ドリーム!」

#### 2 日時

前期：令和5年8月5日（土）～10月1日（日）

後期：令和5年10月5日（木）～11月26日（日）

開館時間：午前9時30分～午後5時15分（入館は午後4時30分まで）

休館日：月曜日（休日の場合は開館）

休日の翌日（9月19日、10月10日、11月24日）

展示替臨時休館日（10月3日・4日）



《イヴァンチツェ地方祭》

#### 3 場所

堺 アルフォンス・ミュシャ館（堺市立文化館）

（堺市堺区田出井町 1-2-200 ベルマージュ堺式番館）最寄駅：JR 阪和線堺市駅

#### 4 観覧料

一般 510 円（410 円）、高校・大学生 310 円（250 円）、小・中学生 100 円（80 円）

\*（ ）は 20 人以上 100 人未満の団体料金。

### 【アルフォンス・ミュシャについて】

19世紀末のパリで一躍人気のポスター作家として才能を開花させたアルフォンス・ミュシャ（1860-1939）は、芸術様式アール・ヌーヴォーを代表する画家として広く知られています。

ミュシャのポスター作家としての成功は、稀代の女優サラ・ベルナール（1844-1923）との出会いにより、彼の名がパリ中に広まったことがきっかけです。

1900年のパリ万国博覧会への出展を経て、後年には祖国チェコへの芸術的貢献を願い、大連作《スラヴ叙事詩》をはじめ、チェコの独立と平和を願った油彩画などを制作しました。

### 【堺市とミュシャの関連について】

堺 アルフォンス・ミュシャ館が所蔵するミュシャとその関連作家の作品約 500 点は株式会社ドイの創業者、土居君雄氏（1926-1990）が収集を基にしたものです。土居氏の没後に遺族によって堺市に寄贈されました。コレクションは、ミュシャのポスターや油彩画、素描や宝飾品など、世界有数を誇る体系的な作品で構成されています。

堺 アルフォンス・ミュシャ館では、ミュシャの初期から晩年期にまでわたる作品を展示し、様々なテーマでその創作活動を紹介しています。

また、堺で生まれ育った情熱の歌人・与謝野晶子は、明治浪漫主義の文芸誌『明星』で活躍しました。『明星』の誌面では、ミュシャは「ムッカ氏」という名前で紹介されており、ミュシャの作品を思わせる挿絵が日本人画家によって描かれています。ミュシャは堺市にとって大変縁のある画家と言えます。

問 い 合 わ せ 先	（企画展について）
	担 当：公益財団法人堺市文化振興財団 堺 アルフォンス・ミュシャ館（堺市立文化館） 電 話：072-222-7227 ファックス：072-222-6116
	（本市の文化振興について）
	担 当 課：文化観光局 文化国際部 文化課 電 話：072-228-7143 ファックス：072-228-8174



2023年8月5日（土）— 11月26日（日）

## 概要

現チェコ共和国モラヴィア地方出身の芸術家Alfons Mucha。19世紀末のパリをポスターで虜にした彼は、日本ではチェコ語読みのムハよりもフランス読みの“ミュシャ”で親しまれています。

本展では、パリで活躍しながらも「芸術の力でチェコとスラヴ民族の団結に貢献したい。」という壮大な夢を実現していくムハの姿を追いかけます。どのように夢が芽生え、どのような表現となって叶えたのか、作品の中に散りばめられた夢のカケラを探しながら、ムハのチェコへの想いにも改めてせまります。

さらに今回、ムハの夢とプラハの日本人作家の夢が重なります。人形劇の国チェコのプラハを拠点に活躍する人形作家林由未が本展のために新作を制作。ムハの作品から導かれた先に広がる人形たちの世界もご体感ください。

展覧会名	企画展「アルフォンス・ムハ モラヴィアン・ドリーム!」
会期	前期：2023年8月5日(土)から10月1日(日)まで 後期：2023年10月5日(木)から11月26日(日)まで
会場	堺 アルフォンス・ミュシャ館（堺市立文化館）
開館時間	午前9時30分から午後5時15分(入館は午後4時30分まで)
休館日	月曜日（休日の場合は開館）、休日の翌日（9月19日、10月10日、11月24日）、 展示替臨時休館日（10月3日、10月4日）
観覧料	一般510円(410円)、高校・大学生310円(250円)、小・中学生100円(80円) *（ ）は20人以上100人未満の団体料金
主催	公益財団法人堺市文化振興財団、堺 アルフォンス・ミュシャ館 *本企画展は大阪府芸術文化振興事業の助成事業です。
後援	在堺チェコ共和国名誉領事館、堺市教育委員会
協力	Arts and Theatre Institute、チェコセンター東京、OGATAコレクション、国立民族学博物館 日本玩具博物館

大阪府芸術文化振興事業

大阪府文化振興基金  
Osaka Prefectural Fund  
for The Enhancement  
of Cultural Activities

お問合せ 堺 アルフォンス・ミュシャ館（堺市立文化館） 担当：原田、川口、高原  
〒590-0014 大阪府堺市堺区田出井町1-2-200 ベルマージュ堺式番館  
TEL) 072-222-7227 FAX) 072-222-6116  
E-mail) mucha@sakai-bunshin.com https://mucha.sakai-bunshin.com

HP▶



## 見どころ

- ① チェコ在住の人形作家、林由未とミュシャのコラボレーションが実現！
- ② 本物のチェコの民族衣装が会場にやってきます！
- ③ ミュシャがプロデュースした幻の水上劇をご紹介します！

## 展示構成

**Section 1 パリの夢**

パリ時代の個展に見立てた展示空間でパリを魅了したムハの多彩な作品をご覧ください。

**Section 2 覚醒のパリ万国博覧会 - 目覚めた先の夢**

自身のルーツに向き合うきっかけとなった1900年パリ万国博覧会で手がけたボスニア・ヘルツェゴビナ館の壁画の大型下絵をご覧ください。

**Section 3 高まるチェコシック - 夢を叶えたい場所**

作品の舞台はチェコへ。ミュシャが描いた民族衣装を着た少女の版画や油彩画と合わせて本物のチェコの民族衣装をお楽しみください。

**Section 4 林由未とムハの世界**

人形劇舞台美術家／人形作家・林由未がミュシャの作品にインスピレーションを得て制作した新作で時代を越えた日本とチェコの芸術家の交流をお楽しみください。

**Section 5 夢を実現したムハ・スタイル**

《スラヴ叙事詩》の大連作で夢を叶えたムハ。スラヴ叙事詩の実演とも言える、グルタヴァ川で上演予定だったムハプロデュースの幻のパフォーマンス「同胞のスラヴ」のパネル展示など、故郷チェコでの作品をご紹介します。

## &lt;作家プロフィール&gt;

**林 由未 Yumi Hayashi**

プラハ在住。

人形劇舞台美術家・人形作家

横浜市出身。大学時代から、独自に人形制作を開始。舞台上での表現をより学ぶため、チェコ共和国に渡り、チェコ国立美術アカデミー人形劇学部舞台美術科大学院にて、ベトル・マターセクに師事。現在フリーの舞台人形美術家・造形作家として活動。\*本展では林由未が2019年から携わる阪急うめだ本店クリスマスショーウィンドーから2021年の「くるみ割り人形」も再編成して展示。



## 関連イベント

**① ワークショップ「鉄柱入りあやつり人形作り」**

日時：2023年8月5日（土）13：00～（2時間程度）

講師：林由未（人形舞台美術家）

参加費：有料（材料費）※本展会期中の観覧券（半券可）の提示要。

**② 石版画（リトグラフ）ってなあに？紙平版画を体験しよう！**

日時：2023年8月19日（土）①10:30～12:00②13:30～15:00（各回90分）

講師：稲田大祐（相模女子大学教授）

参加費：有料（材料費）※本展会期中の観覧券（半券可）の提示が必要です。

**③ 人形劇上演「きんいろの髪のお姫さま」**

日時：8月26日（土）14:00～（60分）

出演：谷口直子（Divadlo501）美術：林由未

参加費：中学生以下無料（要観覧料）高校生以上300円（要観覧料）※本展会期中の観覧券（半券可）の提示要。

**④ 講演会「Muchaの故郷チェコ♡美味しい楽しいチェコバナシ」**

日時：9月24日（日）、10月9日（月・祝） 各日14：00～（40分程度）

講師：スザンカ・ハニバロヴァー

参加費：無料 ※本展会期中の観覧券（半券可）の提示要。

**⑤ 学芸員によるスライド・トーク**

日時：10月1日（日）14：00～（1時間程度）

講師：原田悠里（本展担当学芸員）

参加費：無料 ※本展会期中の観覧券（半券可）の提示要。

※イベントの内容や開催時期、申込方法などの詳細は、堺 アルフォンス・ミュシャ館ホームページをご覧ください。ホームページは随時更新します。

お問合せ

堺 アルフォンス・ミュシャ館（堺市立文化館） 担当：原田、川口、高原  
〒590-0014 大阪府堺市堺区田出井町1-2-200 ベルマージュ堺式番館  
TEL) 072-222-7227 FAX) 072-222-6116  
E-mail) mucha@sakai-bunshin.com <https://mucha.sakai-bunshin.com>

HP▶

